

第3章 計画の目標

1. 望ましい環境像

21世紀半ばを展望し、本市が目指す将来の望ましい環境像は、第一次計画を引き継ぎ、また第三次川越市総合計画の趣旨を踏まえ、次のとおりとします。

「みんなで作る、自然・歴史・文化の調和した 人と環境にやさしいまち」

施策の体系図

望ましい環境像
みんなで作る、自然・歴史・文化の調和した
人と環境にやさしいまち

環境目標 1

地球環境にやさしく環境負荷の少ない持続可能な地域社会をつくる

1. 地球温暖化対策の推進
2. 資源循環型地域社会の形成

環境目標 2

市民の健康を守り、健やかな暮らしのできる環境を確保する

3. 人と環境にやさしい交通体系の確立
4. 化学物質の拡散防止
5. 身近な水辺環境の保全

環境目標 3

自然を大切にし、ともに生き、次の世代に引き継ぐ

6. 湧水の復活(水の循環)
7. 武蔵野の面影を残す自然的環境の保全
8. 身近な生き物の生育環境の保全・創造

環境目標 4

歴史と文化を生かし、快適でうらおいのある都市環境を創造する

9. 歴史的文化的遺産の継承
10. 都市のうらおいの創造

環境目標 5

すべての人が環境づくりに主体的に取り組み、協働するしくみをつくる

11. 環境教育・学習の推進
12. 協働のしくみづくり・人づくり